

会 議 録

会 議 名 称	第3回 登米市総合計画審議会
開 催 日 時	平成26年8月11日（月） 午後1時35分開会 午後3時50分閉会
開 催 場 所	登米市役所迫庁舎 2階 大会議室
議長（会長）の氏名	公立学校法人宮城大学 教授 徳永幸之
出席者（委員）の氏名	<p>公立大学法人宮城大学 教授 徳永幸之【会長】 登米市景観形成会議 委員 西條多美子【副会長】 登米市子ども・子育て会議 委員 鹿野良子 登米市男女共同参画審議会 委員 須藤明美 宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所 所長 加藤慶太 登米市中学校長会 山形利文 特定非営利活動法人登米市体育協会 会長 佐々木 猛 登米市文化協会 理事長 鈴木敬一 登米市医師会 顧問 石井 宗彦 社会福祉法人登米市社会福祉協議会 事務局長 菅原晴男 登米市民生委員児童委員協議会 理事 關 嘉基 登米市食生活改善推進員協議会 副会長 千葉みどり 一般社団法人登米市観光物産協会 会長 阿部泰彦 宮城北部流域森林・林業活性化センター登米支部 支部長 芳賀 稔 みやぎ登米農業協同組合 総務部長 佐々木 修 登米市環境市民会議 地球温暖化対策部会 菅原亜希子 登米市コミュニティ推進連絡協議会 会長 尾形重雄 公益社団法人 とめ青年会議所 理事長 齋藤 力</p> <p style="text-align: right;">以上18人</p>
欠席者（委員）の氏名	<p>登米市都市計画審議会 会長 遊佐正克 登米地域商工会連絡協議会 会長 今野秀俊</p> <p style="text-align: right;">以上2人</p>
事務局職員職氏名	<p>登米市副市長 藤井敏和 企画部 部長 秋山茂幸 企画部企画政策課 参事兼課長 佐藤裕之 企画部企画政策課 課長補佐（総合調整担当） 佐藤 靖 企画部企画政策課 課長補佐兼企画政策係長 新田公和 企画部企画政策課 企画政策係 主査 千葉道宏 企画部企画政策課 企画政策係 主事 金澤健治</p>

議 題	<p>【報告事項】</p> <p>(1) まちづくり市民意向調査の自由意見集計結果について</p> <p>(2) 次の10年に向けたまちづくりへ団体の意見を伺う会について</p> <p>(3) 庁内組織の検討経過について</p> <p>【協議事項】</p> <p>(1) 第二次登米市総合計画（基本構想）案について</p>
会 議 結 果	<ul style="list-style-type: none"> ・報告事項の(1)から(3)まですべて了承された。 ・協議事項の(1)は、引き続き検討することとなった。
会 議 経 過	別添のとおり

会議資料	<p>報告資料 1 まちづくり市民意向調査 自由意見集計結果</p> <p>報告資料 2 次の 10 年に向けたまちづくりへ 団体の意見を伺う会の開催実績</p> <p>報告資料 3 庁内組織の検討経過</p> <p>資料 第二次登米市総合計画</p> <p>参考資料 基本計画の作成イメージ</p> <p>参考資料 まちづくりの重点戦略プロジェクトイメージ</p>
発言者	議題・発言・結果
	<p>■委嘱状の交付</p> <p>○佐々木修 委員</p>
副市長	<p>■副市長あいさつ</p> <p>○基本構想について、4 日間に渡って団体の意見を伺う会を開催し各団体から様々な意見をいただいたが、皆様にも各分野からの視点で意見をいただきたい。</p>
事務局	<p>■委員紹介</p> <p>○今回、委嘱された委員を紹介する。</p> <p>・佐々木修 委員</p>
会長	<p>■議題（会議の成立、議事録署名人）</p> <p>○登米市総合計画審議会条例第 6 条 2 項の規定に基づき、18 名の委員の出席により会議の成立を確認する。</p> <p>○議事録の署名人は、名簿順に 2 名ずつ指名する。今回は、加藤慶太委員と山形利文委員にお願いする。</p> <p>○報告事項について、事務局から 3 件まとめて説明をお願いする。すべての事項を説明後に一括して質疑応答を行う。</p>
事務局	<p>■報告事項</p> <p>(1) まちづくり市民意向調査の自由意見集計結果について</p> <p>(2) 次の 10 年に向けたまちづくりへ 団体の意見を伺う会について</p> <p>(3) 庁内組織の検討経過について を説明</p>
委員	<p>○自由意見について、市民の生の意見として要望等が上がっているが、これらをどのように受け止めて総合計画に活かしていくのか。</p>
事務局	<p>○意見については、庁内の関係部局に報告する。これらの意見をどのように施策に反映していくかは、今後の基本計画の検討に生かしたいと考えている。</p>
会長	<p>○意見のすべてに回答するのは難しいと思うが、計画に反映できるもの、出来ないものは、その理由をなるべく市民にフィードバックできるように工夫し、対応をお願いしたい。</p>
委員	<p>○アンケートの質問をする際に、ある程度市の現状を説明した上で聞いた結果なのか。また、このアンケート結果を、総合計画でどのように使っていくのか。</p>

事務局	<p>○今回のアンケート調査では、特に情報発信は行わず、市民の方が普段感じていることを自由意見に回答いただいた。</p> <p>○総合計画への反映は、出来るものと出来ないものがあるかと思うので、関係部局で確認していきたい。</p>
会長	<p>○自由意見は満足度、重要度の回答を補足する意見と思うが、この意見ばかりを重要視するのではなく、様々な情報を考慮した上でご判断いただきたい。</p>
会長	<p>■協議事項</p> <p>○事務局から説明をお願いする。</p>
事務局	<p>(1) 第二次登米市総合計画(基本構想)案についてを説明</p>
委員	<p>○3ページの登米市の位置の図について、総合計画が公表される頃には、三陸道も県北道も進んでいると思うので、点線等で表記してはどうか。また、一関市、気仙沼市、南三陸町も表記した方がよい。</p> <p>○8ページの医療圏再編について、話題となっている栗原中央病院との連携の必要はないか。</p> <p>○9ページ的环境問題の部分で、景観についてふれる必要はないか。</p> <p>○都市機能の集積の部分で中心市街地とあるが、市役所周辺、中央商店街、大通り商店街のどこを指しているのか。</p> <p>○10ページの地域コミュニティについて、市民の取り組みは進んでいくと思うが、行政との連携、協働のまちづくりはどのように進んでいくのか。</p> <p>○スポーツ振興に力を入れて、健康とスポーツのまちをもっとアピールしてはどうか。</p>
事務局	<p>○市の位置図は、いただいたご意見をもとに再度整理する。</p> <p>○医療圏再編の栗原市との連携について、将来的に出来るものについては今後内容が見えてきた際に本市の役割等を検討したいと考えている。</p> <p>○環境問題に景観形成が関連すると思いますが、主な課題を記載している部分ですので、環境問題については環境基本計画の内容を整理した記載にしたいと考えている。</p> <p>○中心市街地については、16ページの都市的エリアの中で「迫地域佐沼区、中田地域加賀野地区、南方地域北東部」と幅広く記載しており、現行の総合計画から変更はしていない。</p> <p>○地域コミュニティについて、各コミュニティ単位での地域づくり計画の作成も進んでいる。コンパクトシティの実現に向けて行政と市民が一体となったまちづくりが求められているので、これまで以上に協働のまちづくりを進めていきたいと考えている。</p> <p>○スポーツ振興については、18ページに「生涯学習活動やスポーツへの支援の充実を目指す」と記載しているが、基本計画でも指導者の育成等について検討すべきと考えている。</p>
委員	<p>○先ほど事務局から説明のあった各コミュニティでの地域づくり計画について、今年はその行動計画を作成中である。その作成にあたって</p>

	<p>は市の職員も出向いていただいております、一緒に議論し、助言等を受けているところである。このようなことがもっと進めば、協働のまちづくりに効果があると考えている。</p>
委員	<p>○一方では、旧町の当時は町民も行政も一緒になってまちづくりをやってきたが、合併後、登米市になってからはそれができていないという実感がある。どうにかして本来の協働のまちづくりができないものかと感じている。</p>
会長	<p>○市の職員が地域に入ったとき、地域との関わり方、どういったスタンスを取るかはなかなか難しい課題である。</p> <p>○「団体の意見を伺う会」での意見は今回の基本構想に反映されているのか。</p>
事務局	<p>○7月22日から「団体の意見を伺う会」を実施しており、本日の基本構想には間に合っていない。今後、基本計画を検討していく中でも検討し、踏まえらるものは反映していきたいと考えている。</p>
会長	<p>○現在は基本構想の段階であり、次に基本計画となるが、基本計画を議論していく中で、市民や団体の意見をフィードバックして検討していくと、基本構想にも見直さなければならない箇所が出てくると考えられる。その際には改めてご意見をいただきたい。</p>
委員	<p>○平成37年の将来人口69,000人プラス政策的増加人口の説明があったが、この政策的増加人口を具体的にどうしていくかが重要である。</p>
事務局	<p>○人口増加に向けた施策は行政でも重要と考えている。企業誘致や出生率を高めるような目標を持ち、それらにどのような施策が必要かを検討していきたいと考えている。</p>
委員	<p>○人口増加の施策として、工業団地だけでなく住宅団地などの都市的生活基盤の整備が重要であり、また、防災面などの市民への細かな配慮など総合的な施策を駆使していくべきである。</p>
委員	<p>○登米市の農業についても、このまま維持していけるかどうかの瀬戸際である。後継者問題もあるので、これからの10年でどうやって人口増加に結びつけるか議論をすべきと考えている。</p>
委員	<p>○3ページの図はもう少し大きくても良い。駅も表示されていないので、表示するか、詳細は6ページなどの注意書きを入れるなど工夫してほしい。</p> <p>○7ページの産業振興について、市で企業誘致を行って成果も得ているが、それでもまだ足りていないという説明を入れると、市民にも分かりやすいのではないかと。</p> <p>○8ページ下段「生命や財産」は「生命と財産」にした方がよい。</p> <p>○「登米市を取り巻く情勢」のそれぞれの締めくくりが「必要です」となっているが、市民意見等を踏まえて整理しているのであれば「求められています」という記述がふさわしいのではないかと。</p> <p>○19ページ下段「企業誘致の促進」とあるが「企業誘致の推進」ではないかと。</p> <p>○20ページ「市民と行政がともに創る協働のまちづくり」の項目の文章</p>

	<p>「情報を共有して」の後ろに「計画立案段階での市民の参画、行政と市民が一体となった様々な取り組みなど」を入れてはどうか。また、「市民サービスの向上を図るとともに」の後ろに「市民の視点に立って」を入れてはどうか。</p> <p>○21 ページの計画の体系をみると、5つのまちづくりの基本政策のうち「生きる力と創造力を養い自ら学び人がそだつまちづくり」がトップに来ている。この項目は、教育と子育てのことだと思うが、これらについて7ページの登米市を取り巻く情勢では具体的に記述されておらず、問題提起とまちづくりの基本政策がリンクしていない構成になっている。また、基本政策のうち一番重要なものがトップにあった方が分かりやすいと思うが、先ほどの将来人口の問題も考慮して、何が一番重要かを考えて構成を検討していただきたい。</p>
会長	○基本計画の具体的な施策を見ながら、何が一番重要でトップにすべきかなど次回に検討させていただければと考えている。
委員	<p>○計画書をただ配布するだけでは市民はあまり読まないのではないか。表紙に将来像を入れたりすると読んでみようという意識が沸くのではないか。</p> <p>○文章中の「アクセシビリティ」「コーホート要因法」などの難しい用語の表現を工夫し、なるべく分かりやすい文章にした方が市民にとっても読みやすい。</p>
委員	○使わざるを得ない語句は欄外に注釈を入れると良い。表紙に入れられるような市民に思いが伝わる将来像が求められている。
事務局	○本日は文章部分の検討ということで、デザイン・色彩等については今後充実させていく予定である。
会長	○計画策定後は概要版や広報などで市民に公表する形になると思うが、デザイン等については様々な手段で検討していただきたい。
委員	○農業の話があったが、林業も同様に経営が厳しく、後継者が不足している状態である。林業で生活ができるような抜本的な産業構造の改革等が必要である。
委員	<p>○7ページの産業振興の部分に林業や観光、若者の就労について記載されていない。後半の基本政策との整合性を検討していただきたい。</p> <p>○7ページの問題提起の部分は、現況の数字を見たらうえて議論すると、これからどこに力を入れていけばよいのか、人口減少を抑えるために何が必要なのかが明らかになるのではないかと考える。</p> <p>○これからの主要な目標について、数値化できるものは数値化して公表していくべきと考える。</p>
事務局	○具体的な数値については、基本計画の現況課題の部分で主要な現況を説明し、右側の施策部分で主な目標指標を示したいと考えている。
委員	○今、議論している基本構想の理念、目標は非常に重要な部分である。数値的なものがないとこの重要な部分が議論できない。基本的な数値があれば建設的な議論になると考える。

事務局	○基本計画をこれから提供し、議論していく中で、振り返って基本構想へのご指摘等もいただきたいと考えている。
会長	○将来人口などは、すべての施策を総合した結果として設定するものだと考えられる。そのためには、現段階での数値に基づいた議論が必要というご指摘かと考えている。第1章序論、第2章の概況でも数値的な部分は整理されているが、前計画で目標を達成できなかった点を含めて全体と第3章の登米市を取り巻く情勢の見直しをお願いしたい。
委員	○先ほどのまちづくり重点戦略プロジェクトについて、具体的な進め方などご説明いただきたい。
事務局	○具体的な作業としては、ワーキングや部門会議などで何を戦略プロジェクトとして位置づけるべきかを検討し、市民生活の直結する重要課題、リーディングプロジェクトのような形で優先的に取り組むべきものをお示ししたいと考えている。
会長	○表現として重点戦略プロジェクトというのがいいのか、リーディングプロジェクトやパイロットというのがいいのか、内容によって呼び方が違ってくるのではないかと考える。次回以降に示されれば、その際に皆さんの御意見をいただきたい。 ○次回以降の基本計画を含めて、基本構想を引き続き検討する。
会長	■今後のスケジュールについて
	○事務局から説明をお願いする。説明後、質疑応答を行う。
事務局	○次回の審議会を11月上旬に予定していたが、本日の意見を踏まえ、なるべく前倒しして、基本計画の素案を提示したい。 ○その後、基本計画の分野ごとの議論の場を別途設けたい。
委員一同	○質疑なし
副会長	■閉会のあいさつ ○本日は長時間に渡り、貴重な意見をいただいたことに感謝する。 ○よりよい計画を作り、実現できるようなまちづくりを進めていくため、今後ともご協力をお願いしたい。